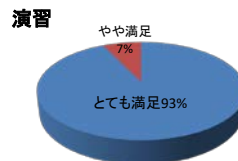
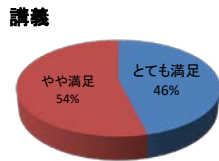


第3回週末セミナー アンケート集計報告（講義・演習）

区分	講義	演習
参加者数	14	14
アンケート回収数	13	14
回収率	93%	100%

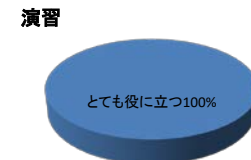
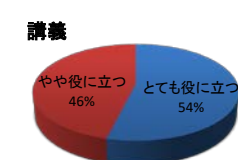
1) (受講した授業についての満足度)

	講義	演習
とても満足	6	13
やや満足	7	1
どちらでもない	0	0
やや不満	0	0
とても不満	0	0



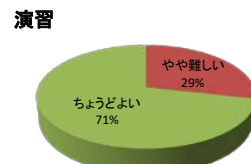
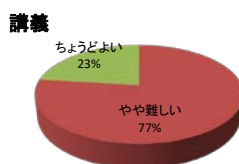
2) (授業で学んだことはご自身の今後に役立ちますか)

	講義	演習
とても役に立つ	7	14
やや役に立つ	6	0
どちらでもない	0	0
あまり役に立たない	0	0
全然役に立たない	0	0



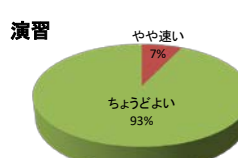
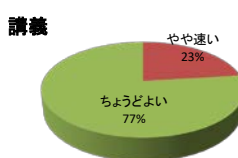
3) (授業内容に関して)

	講義	演習
とても難しい	0	0
やや難しい	10	4
ちょうどよい	3	10
やや簡単	0	0
とても簡単	0	0



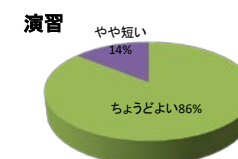
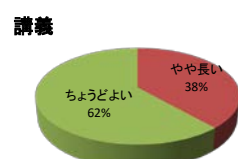
4) (授業スピードに関して)

	講義	演習
とても速い	0	0
やや速い	3	1
ちょうどよい	10	13
やや遅い	0	0
とても遅い	0	0



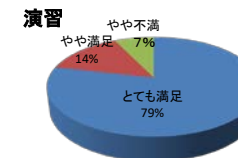
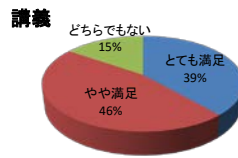
5) (授業時間に関して)

	講義	演習
とても長い	0	0
やや長い	5	0
ちょうどよい	8	12
やや短い	0	2
とても短い	0	0



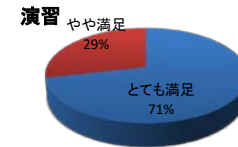
6) (教材(揭示資料・配布資料)の満足度)

	講義	演習
とても満足	5	11
やや満足	6	2
どちらでもない	2	0
やや不満	0	1
とても不満	0	0

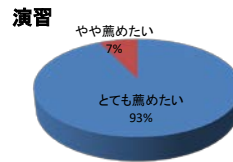
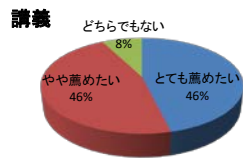


7) (グループワークについて)

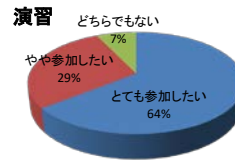
	演習
とても満足	10
やや満足	4
どちらでもない	0
やや不満	0
とても不満	0



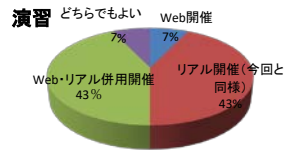
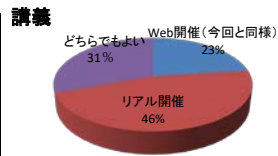
(受講した授業を他の方に薦めたいですか)	講義	演習
とても薦めたい	6	13
やや薦めたい	6	1
どちらでもない	1	0
あまり薦めたくない	0	0
全然薦めたくない	0	0



(「週末セミナー」以外で、もし追加の授業があるとしたら参加したいですか)	演習
とても参加したい	9
やや参加したい	4
どちらでもない	1
あまり参加したくない	0
全然参加したくない	0



(今後、状況が許されるなら、Web開催とリアル開催のどちらを希望しますか?)	講義	演習
Web開催	3	1
リアル開催	6	6
Web・リアル併用開催	0	6
どちらでもよい	4	1



11) (Web開催を希望する理由を記載してください)

講義	聴講しやすいのでウェブがいいです。
	遠隔地でも参加しやすい 何らかの事情で行くことが難しくなっても、どこにいても参加ができる
演習	遠方から参加の方や、コロナ関連で現地参加困難になる場合があるため。 地理的に遠いため移動時間がないため。 コロナにより病院の方で(対面での)研修参加は、いくつかの条件をクリアしないと参加できない規定がある。 遠隔地でも参加できる 周囲の状況によっては、リアルで参加できない可能性もあるため。 自分の様な他県在住でもWEBであれば参加 移動時間がないため、勤務先からも参加可能。COVID-19による臨時業務や集合形態への研修の制約があるため。 事前学習をしておくことで、Webでも意見交換したり、理解を深めることはできると思うため。

12) (リアル開催を希望する理由を記載してください)

講義	目に優しい(パソコンの画面を長時間見続けるのは苦痛) 集中出来る、質問しやすい リアルの方が、授業内容により集中できるし質問もしやすい。 臨場感が違う。グループディスカッションも楽しくその場でしか、味わえないことが12月11日の対面授業で実感できました。また、参加者同士のネットワーク構築の場となり、貴重な財産(人脈)をもらえています。 講義が一方通行になってしまうので 会計に対しての苦手意識が興味に変化したため、同じ時間内でより多くの情報に触れることができるのではと思うためです。 講義を聴いての習熟度が異なると思う。他府県から行くのは辛い面があるが リアルで話を聞いた方が入りやすい
	その場でのやり取りや場の雰囲気により得られるものがあるため。 他病院の先生、講師と交流ができる Webよりリアル対面のほうがより良いコミュニケーションが取れ議論が深まる。結果、ちょっとした談笑を契機に良いアイデアが生まれたりする。 直接話を聞いて質問できる。特にディスカッションはやはり対面のほうがその場の空気を直接感じて進めやすく、学びも多いと感じました。 顔の見える関係性ができるため。 人との関わりは必要 表情を見ながら会話できると、温度感が伝わり、討議も進みました。
	リアルでの参加はやはり温度が違うと感じる。 袁先生の生の講義を直接受講できる点。 Webに比べると事例から脱線し、それぞれの施設での問題点などを話すこともあったが、問題に対する共感、違和感などそれぞれの考え方がよりリアルに分かりかつ共有できる点。 WEBでは感じにくい温度感や、コミュニケーションのとりやすさも含め対面は少し多めでもいいのかなと感じます。常に参加が難しい人の為にもWEBとの混合がいいなと感じます。 それぞれの施設の方とより関係性を持つような話ができるため。 お互いの間などを読むための時間が少なくより効果的な意見交換となるため。 直接討議する温度感是非常に大切だと思う。表情やニュアンスが加わることで印象が変わった。
演習	

13) (授業について良かった点を記載してください)

講義	リモートワークの弊害、バランススコアカードや統制自己評価システムなど、病院経営学の新しい知識を学ぶことが出来た。 普段、眼を向けていないお金の点を中心に病院を俯瞰することができてよかった。 学問としての病院経営学を体系的に理解することができた。 リスクマネジメントの講義では、これまでに医療安全管理について学んだことがありましたが、「組織をどうとらえるか」について理論を交えて学んだことがなく、講義の中でリスク管理について徹底的に学びを深めることができたように思います。 現場のあるある事例で解決策を考えやすい。また、納得解を導き出すプロセスに対しての講義が毎回参考になっています。 今まで知らなかった事を知ることができた 理論の変遷が分かり、また現在の考え方がどこにあるかを学べた点がよかった。 普段は全く意識していない視点からのアプローチを体験でき、参考になります これまで、看護と経営が結びつくイメージがあまりなかったことと、会計は全く違う分野と思い苦手意識も大変強かったのですが、これまでの一連の講義で、その意識が変わりました。そして、大事にしたい看護は経営と結びついていること、他の方にどのようにそれを示せばよいかを知ることができ参考となりました。 単なるテクニカルな話ではなく、底に流れる考え方が興味深く、聞き入ってしまった。「会計」については今以上に詳しくなると私はついていけないように思う。 かなり細かい内容に踏み込んで講義があるので、より具体的なイメージをしやすい リスクマネジメントについて、目先のリスクやにとらわれていた部分があったかと思う。リスクを捉える視点が変わった気がする。 バランススコアカードなど役に立つことを学びました
	実際働いている現場で起こっていることで、どう対処したらいいか困ることが教材で実学として役に立ち、色々な気づきや回答につながると思います。 ウェブでもよかったのですが、対面はさらに良かったです。 グループディスカッションの効果を実感できること。ケースを1人で考えるのと、自分以外の立場の人達と考えるのでは、同じ事象を見ても見え方、受け取り方や対応の仕方が異なり、30分話だけで新しい視点で物事が見え始める。非常に新鮮で楽しい。ケースを通して学ぶことで、机上の学問を実体験の雛形のように感じながら学ぶことができること。また、30分ミーティングではファシリテーターの役割も大変勉強になった。色んな受講生の方々のファシリテート方法を見ることができたのも貴重な経験であった。 いつものように教材の作り込みが素晴らしい。今知りたいことがしっかりとるようにアップデートして頂いているので、とても有り難かったです。 経営マネジメントで、リーダーに求められることや、マネジメントスキルを学べた。 ディスカッションにより、他者(他職種)の意見が聞け、講師の講義で理解が深まる。
	今まで考えたことがない事を学び、自分が実践して行く問題に取り組むきっかけとなった 日常で遭遇しているテーマを取り上げており、普段は独断で通り過ぎていた問題でした。改めてグループで掘り下げることで、自身では気づいていなかった視点や、他者の観点を学ぶことができました。 グループワークでディスカッションすることにより、自分が見えていなかった問題や考え方を知ることができた。 また、各課題講師が「何を伝えるか」というテーマが、現場に直結しているため考えやすい。 各事例で、問題を解決するための選択肢が多いことに気づかされる点。 自院でも起こっている事例が多く、さらに臨場感が加わるため、事例解決に真剣に取り組める点。 答えのない課題に対して問題をクリアしていく感覚は繰り返す度に理解が深まり面白いです。 学んだ内容を次のケースでより深めることができるような構成となっていることで、知識の確認や振り返りができました。 Up to dateな内容を取り上げ、いろいろな視点から掘り下げてくれた。メンバー全員が違う立場で互いに先生となって刺激してくれた。 良く知らなかったマネージメントについて親近感がわいた。 グループディスカッションにより、視野が広がり、多くの気づきを得られました
演習	

14) (授業について改善すべき点を記載してください)

講義	わかりやすく講義していただいたと思うのですが、お金の話は医療者にはなじみが薄いためとっかかりとして具体的な例があるとより良いのかなと思います。こちらの不勉強な点も多々あるのでむづかしいかもしれませんが。
	いかに実臨床、実際の経営の場に落とし込むかに、より時間を費やしてもらいたかったと感じた。
	違う分野の人には言葉についていけないことがある
	キャッシュフローについてもう少し学びたかった。
	講義資料の配布の時間的余裕が欲しいです
	様々なケーススタディや手法を学べるが、ペースが早く、後で調べ直さないと理解が追いつかない部分がある。
演習	病院経営を例にした内容を入れるともっと理解が進むと思いました
	高知大学高難度手術医療開発推進学教授 嵐山英一郎のケースディスカッションについて。30分ミーティングでは、情報量が多すぎてポイントが絞れずディスカッションがしづらかった。また情報量に比して実習時間が短かく、大まかな答えも見つからず、消化不良であった。
	先生と受講生との事例検討の所は、1本のマイクでやり取りするのは時間のロスが大きくて勿体なかった。私も含めて質問もしづらかったのではないかと思います。
	ファシリテーターが難しい 解決にパターンは無いにしろ、解決例が複数あればありがたい。
	改善点ではないですが、妻先生ならどうするか？も各ケース聞いてみたいと思いました。 「高知大学高難度手術医療開発推進学講座」は隣接する地域の題材であり、関係者も参加しているため、コメントが難しい。批判的意見が述べ難い。想定している講座が突飛であり、非現実的と感じました。本演習の題材には不適当なのではないかとの感想です。

15) (この授業を受講し、気づき・学び・感想がございましたら、ご記入ください)

講義	医療を経済的な視点からみてコストの考え方など勉強になりました。
	財務管理については、難しい部分もありますが、繰り返し講義の中で説明を聞くことでわかる部分も出てきました。
	現場でトラブルが起こった時に管理者として、正解を追及していた。しかし、絶対解はないので、納得解を考えるということを、講義で学び看護部長として楽になりました。師長や主任にも伝えています。
	日頃から仕事全体に目を向けて情報を知ることが重要
	過去の理論、現在主流である理論に対して、別の考え方が出てきている点は、物事を他の方面から考えるうえで必要なことだと思った。(例えば必ずしも在宅ワークが効率的ではないかもしれないという研究など…)
演習	中間評価でいただいていた紙面のコメントの意味を深めることができました。
	複雑化する企業体系に対して今までの財務分析では細かい部分を表在化することができず、分析する側の知識レベルも相応のものが求められると改めて
	働いている現場でのマネジメントについて具体的な活用方法など気づきが得られ、参考にするマネジメント関連の考え方に触れることができ有用でした。
	週末の中間発表でも勝手に引用させて頂きますが、気づき・学びが実に多く、感謝の一言しかありません。
	組織文化や組織の同質化・異質化について学べたこと、トップが「同質性に偏るかもしれない」「偏りすぎているのではないかと常に考え対処する必要があること。業務改善においては、まずは間接業務から取り組みを進めることや、やらされ感を抱かせないように学んだスキルを使って取り組んでいきたい。実践に活かせるスキルをたくさん学べてよかった。
	毎回、気づきがあります。職場に持ち帰り伝えたい内容が常にあります。事例が、職場であるあるなので、正解はない納得解が楽しみです。
	経営はわからないと決め込んでいた部分があった
	他者の意見を聞くことによる発見・学びに改めて気づきました。
日常で忙殺され気づきにくい「小さな芽」から、地域や社会構造まで含む視点。何に気付いてどういった思考過程で解決方法を見つけるか。実践することは難しいが、視点をもつことが大切だと感じた。	
当初に比べると、事例に対する推察、課題に対する優先順位の選択は出来るようになってきたが、提案については、複数の案が出せる状態までには、まだまだだと感じた。	
どの課題に対しても受講生の中でも回答が違い、答えのない問いに対して自分は何ができるのか？という点が重要だと感じました。	
座学でない講習の面白さに改めて気づきました。	
事例では、毎回のように自分の問題が明らかにされているようで、反省することが多いです。頭では理解できても、実際の日常で行動変容していく事の難しさを感じています。	

16) (「実習中間発表」について、感想等がございましたら、ご記入ください)

講義	準備がかなり大変だった割に、フィードバックとして得られたものが正直少なかったかなと。対面ではなかったのがあったかとは思いますが、5分位ずつで全員にもらったほうが良いような気がしました。
	最終発表に向けて頑張ります。
	資料作成と発表に苦手意識のある私には、3名の発表は資料内容・プレゼンテーションともに素晴らしくすごいなと思いながら聞かせてもらいました。中間で他者の取り組み発表を聞かせてもらい、今後、自分自身が取り組みをまとめる際や、資料作成の際にとでも参考になると思いました。ありがとうございました。
	皆さん、素晴らしいと思いました。自分も置いて行かれないように、進めたいと思います。
	皆さんの調べ、考える力が素晴らしい
	普段から取り組まれていることを深堀りされていることが分かった。
	自身の実習が思うように進んでおらず、皆さんの成績に感動し、焦りを感じました
	他の職種の方の活動を聞いたことで、病院という組織で様々な職種・部門がどのような仕事をしているかを知る機会となりました。
	自身の実習の見直しになり有益であった。
	皆さんよく分析して、問題をどう解決していくか道筋がたった発表だったと思います。参考にさせていただきます。(ちょっと自分のはまとまりがなく、散らかっている印象) とても勉強になりました

17) (その他、講師にメッセージがございましたら、ご記入ください)

講義	病院経営のツボを押さえた講義をして頂きまして、誠に有り難うございました。
	長丁場の講義を有難うございました。受講生が目の前にいない中での講義はきつやりにくかったのではないかと推察します。PCの前では顔きながら拝聴しておりました。またわからないことがあれば教えてもらえればと思います。
	上村先生の講義は、膨大な文献・資料を基に作成されているのだらうといつも感心させられます。また、先生の「本当にそうなのか？」と批判的に考える姿勢も私には大変参考になります。
	長時間にわたる講義を続けていただくことに感謝いたします。
	直接お会いして講義をお聞きしたかったです。さらりとご意見を述べられているところも自分も会得したいなと思いました。ありがとうございました。
演習	上村先生の語り口調は、和みがあり癒されます。ポツと私見を交えられるのが楽しみで、聞き逃さないように傾聴しています。
	長時間の講義ありがとうございました。
	教材の内容が実際の医療現場で起こることがほとんどで、どのようにマネジメントの手法に当てはめて考えていくかなど、非常に参考になりました。受講してよかったと思える講義でした。有難うございました。
	いつも刺激的な授業をありがとうございます。教えていただいた内容を活かせるようにしたいと思います。
	ハイ先生、3日間に渡る講義、大変有難うございました。絶対解ではなく納得解を導く、意思決定とコミュニケーション、プレーヤーとマネージャーの立場の違い、ロジック、MECE、何故ならば、ヒトモノ金情報、FIS等々、印象に残っております。特に、感覚人間の私には、「なぜならば」の会話は、日々のコミュニケーションの中で特に重要と感じます。常に笑顔と絶やさずウェルカムな雰囲気や授業を進めておられ、授業の雰囲気が大変良かったことも印象的でした。先生のダジャレも結構ハマって好きでした。ハイ先生のお顔とお名前は雑誌や講習会のビラで良く拝見します。どこかでまたお話を聞ければと思います。困ったときにはまた色々教えてください。今後とも宜しくお願い致します。
	少人数のレクチャーにこれほどの準備をして頂いて、本当に頭が下がります。有り難うございました。
	演習の講義を通して、裴先生の発言を否定しないで聞く姿勢は素晴らしく、私も少しでも会議の運営等に取り入れていけたらいいなと思いました。全体を通して経営について楽しく学ぶことができました。ありがとうございました。
	看護部長として経営に関わるようになり、PLやBSIについて目にする機会が増えました。基本的な考え方は、理解しましたが、半期に一度のペースでしか目にしないので、忘れそうです。そのたびに、復習します。
	長時間の講義ありがとうございました。 全てを拾ってくださることで、発言しやいと感じます
	エネルギーな裴先生の生の講義を拝聴でき、感激しました。ありがとうございました。
ありがとうございました。人材マネジメントや経営は「難しい」と感じていましたが、「学べば何とかなりそう」に変わりました。ある程度自分の考えを整理してくれる、メンター的な存在も必要だと感じています。	
直接お会いでき、ご相談もさせていただき、ありがとうございました。 色々悩み前進していきます。	
議論をFacilitateしていただき、考えるきっかけをいただいたと思います。院内の討議もこんな風に進むことを意識したいと感じました。ありがとうございました。	
素晴らしい授業をありがとうございました。	